

Smile Tomorrow Energy Peace of mind
「笑顔」「明るい明日」「元気」「安らぎ」を届けます

STEP ステップ 便り

第17号
2025年
4月

なんでも相談窓口

フリーダイヤル



0120-928-302

平日 9:00~17:00

ホームページ <https://npostep.jp/>
E-mail info@npostep.jp



NPO法人
障がい者・高齢者市民後見STEP

〒561-0884 大阪府豊中市岡町北1丁目2-20-504号
TEL 06-6155-5432 FAX 06-6676-7225

私たちは、障がい者や高齢者のお困りごとを市民感覚で支援する、後見NPOです。

成年後見のみならず、見守り・金銭管理、相続・遺言、身元保証、死後事務など、幅広く皆様のお役に立てるよう、日々活動しています!!

当NPOホームページ『活動ブログ』からの抜粋です。皆様のご参考になれば幸いです。

最新情報 Facebookで発信中!

<https://www.facebook.com/npostep/>



11月13日

単身世帯が増加

新聞に「単身世帯が増加」という記事が出ていました。65歳以上の高齢者の単身世帯割合でいえば、2020年13.2%(737万世帯)から2050年20.6%(1083万世帯)へと増加するという推計でした。今後益々身寄りのない高齢者が増加してくるので、医療や介護、後見、孤独・孤立対策など、地域での取り組みが不可欠になってきます。



11月29日

1年越しの生活保護受給

STEPが補助人をする高齢者は、川西市の持ち家で独居生活でしたが、収支赤字かつ預金残高が心もとなく、残高10万円を切った段階で、川西市役所へ生活保護の申請に行ったところ、持ち家の場合、最低生活費は71900円/月で、本人の年金がわずかに上回っているの、申請不可との回答で、まずは自宅売却を薦められました。以降、自宅売却と施設探しを並行して検討のところ、東大阪市に割安のケアハウスがあり、本人と相談し、今年6月施設入所されました。自宅売却は、リフォームが必要かつ現状有姿での売却となってしまうような価格とはなりませんでした、家裁の許可を得て、売却しました。売却代金は施設費に充当しましたが、それでも資金不足になったので、11月に東大阪市に生活保護申請を提出し、晴れて初回の保護費受給となりました。今回の生活保護に関しては、難産かつ自治体の対応の違いも感じて、非常にいい経験となりました。



12月4日

ラコルタ吹田のニュースレターに掲載

ラコルタ吹田のニュースレタ12/1号に、「地域で取り組む成年後見活動」としてSTEPが紹介されました。引き続き、豊中・吹田を中心としたエリアで、地域に根差した市民後見活動を展開してまいります。



1月16日

未成年障がい者の任意後見

未成年障がい者との任意後見契約

の公正証書を作成しました。委任者=未成年の知的障がい者、受任者=STEP。委任者に代わりご両親が親権者代理人として契約されました。



1月9日

高齢者向け「重要事項説明書」を制定

身寄りない高齢者の「身元保証トラブル」が急増との記事が出ました。高齢者に対し、身元保証や死後事務、財産管理ほかのサービスを行う事業のことを「高齢者等終身サポート事業」と言いますが、当該事業者の身元保証トラブルで多いのは、①事前に追加費用の説明を聞いていない、②想像以上に利用費が高額、③契約が履行されず解約しても全額返金されない、④遺産を事業者に遺贈するという遺言書を勝手に作成された、⑤判断能力が不十分となっても、必要な手続きが取られなかった、などです。昨年6月内閣府などが事業者向けに「ガイドライン」を制定。「重要事項説明書」による本人並びに親族等関係者向けに事前説明することがうたわれています。当該事業を行っているSTEPでは、このほど「重要事項説明書」を制定し、新規及び既存契約者に対して説明していくこととしました。



1月21日

日曜講座を開催



1月19日、月例の「日曜講座」をZOOMで開催しました。テーマは「成年後見制度の概要と最近の動向」で、法定と任意の違いと留意点、最高裁家庭局の分析データの解説、市民後見活動の事例紹介などを行いました。

2月21日

豊能町役場主催の研修講師

豊能町役場主催の成年後見制度研修が行われ、講師を務めました。副題が「8050問題の備えと活用事例の紹介」だったので、法定と任意の違いや留意点・費用面、具体的な活用事例を6つ紹介



しました。講義後は数多くの質問が寄せられ、2時間が短く感じるくらいでした。

3月12日

そなえ冊子の備え付け

STEPの独自冊子「おひとりさまのそなえ」は、豊中市役所の長寿安心課にて無料配布してもらっていますが、補充の要請があり、追加50部をお届けしました。豊中市の独居高齢者の方々に、終活の備えガイドブックとして、この冊子がお役に立てば望外の喜びです。



法定後見申立て費用支援制度を継続

「法定後見申立て費用支援制度」を4月1日より継続実施します。これは、成年後見制度の利用が必要であるにもかかわらず、費用の負担が困難な方へ、申立て手続きに要する費用をSTEPが支援するもので、本制度が成年後見制度普及の一助になることを期待しております。お一人上限2万円の範囲内でSTEPが費用支援いたします。自主財源で予算枠10万円で実施します。



4月1日

「STEPノート」作成に向けて

当法人オリジナルのエンディング

「STEPノート」作成に向けて準備中です。ノートは2種類で、一つは「高齢者用(私の記録)」、もう一つは「障がい者用(わが子の記録)」です。ノートは、A4サイズのクリアファイル形式で、①情報をひとまとめにする、②記入の負担を簡略化する、以上2点を重視しました。

